

【利用状況】

令和8年3月25日現在

1.月別介護度別利用実績 平均介護度 1.6 一日平均人数 14.5名 (人)

月	登録数	新規	要介護状態・区分						計	
			総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
R7.10月	54	0	14	15	19	5	0	0	53	-1
11月	54	1	12	15	19	4	0	0	50	-4
12月	56	3	13	16	19	5	0	0	53	-3
R8.1月	53	1	11	14	16	6	0	0	47	-6
2月	50	1	11	12	18	5	0	0	46	-4
3月	51	1	12	12	19	5	0	0	48	-2

2.年齢別 年齢算出日R8. 3 (人)

年代	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	平均年齢
男	0	1	6	3	0	86.1歳
女	0	8	15	18	0	87.3歳
計	0	9	21	21	0	
						全体 87歳

※2026年(予測)
日本の平均寿命

女性 87.1歳 男性81歳

3.世帯別 算出日R8. 3 (人)

家族同居(含む二世帯)	夫婦世帯	独居
32	6	13

4.地域別 算出日R8. 3 (人)

市街地	市街地以外					
	卯原内	平和	鱒浦	藻琴	中園・呼人	計
45	1	0	3	0	2	51

5.新規・終了等の受け入れ状況(R7.10～R8.3月)

新規受け入れ	7件	
終了	14件	終了理由 ご逝去:6件、施設入所7、その他1件

6.活動報告

◇季節行事、レクリエーション活動の実施状況

◇ボランティアの受入れ状況

毎週金曜日、ボランティアの方が来所されています。

◇感染症状況(R7.10~R8.3月)

新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染状況として、同居される利用者様家族の感染はありましたが、通所される利用者様の感染はありませんでした。

※事業所内 での対応

- ・スタッフに対して、出勤前の体調確認と体温測定。
- ・朝の送迎時、検温・手指消毒を行い、体調確認。
- ・アクリルパネルの活用、換気、手洗い、手指消毒の徹底。
- ・送迎後には車内の消毒を実施し、帰宅後には設備の消毒、手が触れる場所等の消毒の徹底。

◇機能訓練

日常生活動作訓練・・・「自立した生活を送る為に必要な毎日の基本動作」

歩く・起き上がる、食べ物を口に運ぶ・飲み込む、洋服を選んで着る・ボタンを留める等

<棒体操>

※具体的な効果

肩関節の可動域拡大	棒を上下・左右に動かすことで、自然と肩甲骨周りが解され、着替えや洗髪といった日常動作の改善に繋がります。
体幹の強化	棒を前方に突き出したり、身体を捻ったりする動作により、椅子からの立ち上がりや歩行に不可欠な腹筋・背筋を刺激します。
視覚的な意識付け	棒という「指標」があることで、運動の方向や高さが明確になり認知機能への刺激やリハビリ意欲の向上も期待できます。

<ラジオ体操>



「身体が勝手に動く = 認知機能への刺激」と「正しい可動域での運動」

◇事故報告・ヒヤリハット・苦情要望等の状況

		【状況】	【予防策】
事故報告	2件	・お昼寝後、起き上がる際に転落。	寝る位置（修正・声かけ）、職員間で昼寝状況を情報共有
		・送迎中、他者を迎えに行っている間に下車。	ドアロック継続、最後にお迎えに行く様に順番変更
ヒヤリハット	7件	・昼食菓の提供するも残っていた。ダブルチェックで気づく。	複数のめで確認継続、薬入れが見ずらかった為、交換
		・昼寝時、義歯を外してしまい起きた時に布団から出てくる。	自宅でも外している事が多く、昼寝時は外して保管徹底 ※他に全体的に時計や指輪等の装飾品を着用されている方も多く紛失防止の為、朝の時点で確認し記録する事に変更。 他5件
苦情	0件		

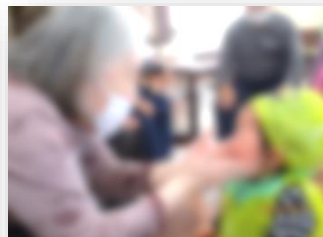
◇事業所の課題

ここ数年より課題に挙がっている事項

男女比でや51名登録中、「女性41名」「男性10名」と女性の比率が多い。

課題として

今まで院内にある保育園児と行事等で子供達との交流がありましたが、昨年末で保育園が閉園となり、交流の場を失う。



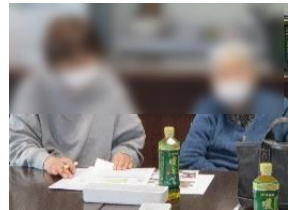
令和7年度 第2回 デイサービスあじさい運営推進会議 報告書

1. 【開催概要】

日 時：令和8年3月25日（水）午後15時45分～16時30分

場 所：デイサービス あじさい

出席者：S（管理者）、A（相談員）、Y（介護職員）、
M（看護師）、W（ケアマネージャー）、
利用者様（M様・S様・A様）、ご家族（I様、S様）、
I様（市役所）、I様（地域包括支援センター）
※O様（地域住民代表）都合により、欠席



2. 【議題・内容】

- ・利用者様の1日のスケジュールを記載した用紙配布。（会議終了後、施設内見学実施）
- ・利用状況実績（年齢別、世帯別、地域別、新規・終了の受入れ状況報告）

要介護1の方と比べより介助が必要な要介護4・5の方の利用が少ない。レク活動が充実している事もあり、他者交流やレクを通して認知症予防等で通所される方が多く、比較的コミュニケーションが図れる軽い介護区分の方が多いのではないかと考えます。

- ・活動報告（季節行事、レクリエーションの実施状況）

※資料の写真を見ながらその場面の様子やエピソード等、説明。

◇書初め

新年最初のレクリエーションは書初めでした。「墨の匂いが懐かしいな～」と声が多く聞かれました。「元気」「幸せ」や今年の抱負を書いていらっしゃる方も多かったです。

◇制作 ～桜を咲かせましょう！～

利用者様全員参加で制作を完成させる事ができました。
少し桜の時期には早いですが、とても華やかな雰囲気になりました。

◇出前

「こがねちゃん弁当」から出前をとり、メニューが豊富で幕ノ内弁当やオムライス等、好きなお弁当を選んで頂きました。当日は、利用者の方に豆腐のお味噌汁も作って頂き、普段の給食とはまた違った雰囲気喜んで頂けたと思います。



- ・地域交流の取り組み（ボランティア受け入れ）

話相手や運動時の見守り等、ボランティアの方に定期的に来所頂いている。
スタッフ以外の地域の方とお話しができて、昔の話に繋がり利用者様は喜ばれている。



・感染状況

同居家族で感染者が確認されるも、通所されている利用者様には感染なし。
関連施設で感染症の流行があり、この期間にお菓子作りを予定していたが中止し、
手洗い・消毒を強化していた。また、事業所内での感染対策は継続しています。

・機能訓練（棒体操とラジオ体操）



日常生活動作の説明（当たり前に行っている動作、例：食事・着替え）、「当たり前
前の暮らしを一日でも長くご自身の力で続けられる」様、身近な道具を活用した
「棒体操」と「ラジオ体操」を紹介。

棒を使う事で正しい姿勢で運動が行える、棒を上げる
動作→着替え、棒を前へ突き出す動作→立ち上がる時の

バランス感覚を養い転倒予防に繋がる事を説明。また、ラジオ体操は皆が
知っているメロディーで身体が勝手に動き認知機能への刺激に繋がり利用
者様も楽しみながら行えている。



・事故報告書、ヒヤリハット、苦情

事故報告2件の状況と予防策を説明。また、ヒヤリハット7件の内、2件の事例によって
未然に防ぐ為の対応を改めて考えるきっかけとなった事例を紹介。“確認”（ダブルチェック・
事前チェック）の大切さを再確認し職員間で徹底。また、来所時のオシャレチェック（装飾品
有無）をして、紛失した時にチェック状況（有無）によってハッキリと方向性を決められる、
利用者様にも伝えられる。※記憶に頼らず、探す・探さない、有無が確認できる場所を作っ
た。苦情に関しては、0件報告。

・事業所課題

以前からの課題として、男性の比率が低く継続してご紹介の声かけをしている事。

新たな課題として、昨年末に併設していた保育園の閉園に伴い、園児との交流の場がなくなっ
てしまった事。利用者様も楽しみの一つであった為、今後は地域の保育園等に交流の機会を
持つ事はできないかを問い合わせを検討している事を説明。

3.【意見交換・要望（サービスへの要望、助言等）】

【S様 利用者】

あじさいに来て、良い事だらけ。自分でもびっくりしている。初日来た際に運動をする機械等を
見て嬉しくなった。お風呂も最高！手をかけて、丁寧に洗ってくれて「幸せ～！」楽しいですし毎
日来たいくらいです。自宅に迎えにも来てくれ、飼っている犬たちも「来たぞ！」と教えてくれま
す（笑）。食事美味しい。今日はカレーでした。ここに來られて幸せです。

【所長】

お褒めの言葉、ありがとうございます。

S様に会えてうれしいです。これからも宜しくお願いします。

【M様 利用者家族】

送迎の時間がバラバラ。「4階に住んでいるが早く行きたくて、母はソワソワしてしまう為、お迎えの時間を一定に出来ないか」「1階の集合玄関で待っている事が難しい事もあり、母は（他者へ）迷惑をかけてしまうと気にしすぎている。待たせてはいけないと段々と早く準備をして困っている」

【所長】

M様の自宅玄関までお迎えに行くのは問題ない為、準備が間に合わない際は迎えにいきます。

※およそ一定対応しているが、時には前後する事があります。

今後もし本人様、ご家族様に不満なく利用して頂ける様、努めて参ります。

【A様 利用者】

あじさいにダメな所はありません。ここに来られるだけで幸せです。

「良いところです…」と涙ぐまれる。自分でできることはやりたいと思っています。

4. 【その他】

今後の行事予定として、来月昼食作りを予定している。（感染状況により中止あり）

※前回の運営推進会議時、家族参加型も話題にあがり準備が間に合わず次回検討。

5. 次回開催予定

令和8年9月頃予定。